

平成29年2月21日（火） 電話番号0567-24-1111

①～④津島市市長公室シティプロモーション課

（山内、原田）（内線2030、2354）

⑤・⑥津島市建設産業部産業振興課

（横井、村松）（内線2450、2451）

津島への交流人口を増やしていきます

＜事業名＞津島“にぎわい”創出プロジェクト事業

予算額 16,000千円

1 事業概要

(1) 目的

まちの魅力を掘り起し、磨き上げを行い、効果的に情報発信することにより、まちのイメージアップを図り、まちに誇りを持つ住民を増やすとともに交流人口を増やすことによりまちににぎわいを創出し、ひいては人口流出に歯止めをかけ、移住・定住人口の増加にも寄与することを目的に実施するものです。

平成28年度から津島“にぎわい”創出プロジェクトを、平成29年度は更に発展拡充して実施してまいります。

(2) 事業内容

①津島市探訪（拡充）

平成28年度はまちなかの名所旧跡等をめぐるまち歩きツアーを実施しましたが、平成29年度は食事、体験、クイズ等を組み合わせて付加価値を付けたまち歩きツアーや市外を出発して津島市内を終点とするツアーを企画し、交流人口を増やし、まちににぎわいを創出します。

②映像制作ワークショップ（新規）

津島のまちを舞台に映画を作ることを目標に、映像を活用した情報発信の方法や映像制作の方法、技術を学ぶワークショップ（入門編）を開催します。

③津島OSHIの募集と情報発信

平成28年度から市内市外を問わず津島のこと大好きな人に津島OSHIに登録してもらい、津島のまちの魅力を情報発信していただいています。津島市全体としては情報発信、おもてなし力を向上していきたいと考えているため、継続して津島OSHIを募集していきます。

④短編小説コンテスト

津島を題材とした短編小説コンテストを開催し、更なる魅力の掘り起し、再発見をし、受賞作品を冊子にして津島の魅力を広く発信します。

⑤おもてなしステーション

津島のおすすめスポットや道を案内、トイレや休憩場所を提供できる市内の店舗や施設に「おもてなしステーション」に登録してもらい、来訪者が気軽に立ち寄れるようなぼり旗を掲げ、おもてなしの心で来訪者を受入れていただいています。まち全体でおもてなしができるよう、継続して募集・登録をしていきます。

⑥津島おもてなしコンシェルジュ人材育成

交流人口の増加に対応するため、おもてなしの基礎から学ぶ人材「津島おもてなしコンシェルジュ」を継続して育成していきます。

2 予算内訳

津島“にぎわい”創出プロジェクト委託料 16,000千円

3 参考事項

事業費の財源として、国の地方創生推進交付金及び愛知県の元気な愛知の市町村づくり補助金を活用する予定。補助率は2分の1。